

八戸学院大学
令和元年9月30日現在

2021(令和3)年度
八戸学院大学入学者選抜に係る変更について(予告)

本学では、2020(令和2)年度に実施する2021(令和3)年度入学者選抜を以下のとおり変更することとしましたので、お知らせいたします。

なお、この他詳細内容等については、決まり次第、本学ホームページ上で随時公表いたします。また、最終的な確定事項については、2021年度(令和3)の学生募集要項をご確認ください。

1. 入試区分の名称変更について

現行入学試験名称	変更後入学試験名称
AO入学試験	総合型選抜入学試験
推薦入学試験	学校推薦型選抜入学試験
一般入学試験	一般選抜入学試験
大学入試センター試験利用入学試験	大学入学共通テスト利用入学試験

※上記以外の入学試験についての名称変更の予定はありませんが、詳細については、今後、公表します。

2. 学部・学科の入試区分について

地域経営学部 地域経営学科	総合型選抜入学試験、学校推薦型選抜入学試験、一般選抜入学試験、 専門課程入学試験、大学入学共通テスト利用入学試験、 社会人入学試験、編入・転入学試験、学士入学試験、 外国人留学生試験
健康医療学部 人間健康学科	総合型選抜入学試験、学校推薦型選抜入学試験、一般選抜入学試験、 専門課程入学試験、大学入学共通テスト利用入学試験、 社会人入学試験、編入・転入学試験、学士入学試験、 外国人留学生試験
健康医療学部 看護学科	学校推薦型選抜入学試験、一般選抜入学試験、 大学入学共通テスト利用入学試験、 社会人入学試験、編入・転入学試験、 外国人留学生試験

※各学部・学科の試験区分ごとの募集人員等については、今後、公表します。

3. 選抜方法について

- (1) すべての選抜において、アドミッション・ポリシーに基づき、学力の3要素、①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価する選抜方法を検討しています。
- (2) 総合型選抜および学校推薦型選抜では、本学で実施する面接および調査書・志望理由書・活動報告書を利用し、主体性を評価する選抜方法を検討しています。また、知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価する「小論文」等の導入を検討しています。
- (3) 一般選抜における「英語」について
現行通り2技能（「読む」・「書く」）を中心とした評価・選抜方法とする予定です。

4. 大学入学共通テストについて

現行の「大学入試センター試験」に代わり、「大学入学共通テスト」の成績を利用した入学者選抜を実施します。

外国語は「英語」のリーディング、リスニングの成績を利用し、独立行政法人大学入試センターが認定した民間の資格・検定試験は利用しない予定です。

5. 英語の外部民間検定試験の活用について

地域経営学科・人間健康学科での総合型選抜におけるS特待入学試験（名称未決定）では、本学指定の資格取得条件を出願要件とする予定で、英語については大学入試センターが認定した、すべての外部民間検定試験の成績（CEFR：A2レベル以上）を出願要件とする予定です。

また、地域経営学科・人間健康学科での学校推薦型選抜入学試験では、提出書類「調査書」の資格・認定試験の特記事項、あるいは「資格記入書」に記載のある場合は、これを評価の対象として利用する予定です。

その他の入試では、出願要件あるいは評価の対象にはしない予定です。

6. 「大学入学共通テスト」における記述式問題(国語)の取り扱いについて

記述式問題の結果をマークシート式の得点に加点する予定です。

7. 調査書・活動報告書の活用方法について

アドミッション・ポリシーを踏まえた上で適性をはかるにあたり、全ての入学試験区分において調査書を活用します。活用方法については、入学試験区分によって異なりますが、主な方法は評定平均値や取得資格、高校での各種活動状況を段階別に点数化し、総合点に加点します。